



高川山 Mt.takagawayama 標高976m

秀麗富嶽十二景・十一番山頂 高川山

高川山（976m）は、笹子川と桂川とはさまれ、周囲から独立した感じの山である。初狩駅からわずか2時間で登山できる。山頂からは、南正面に見事な富士山の姿をはじめ、ほとんど360°の大展望を楽しむことができる。さまざまな山を見渡せるおもしろさがこの山の特徴である。

コース情報

- コース難易度・・・初級者・中級者
- 所要時間
初狩駅より登山口まで・・・・・・・・・・30分
初狩登山口 女坂・男坂コース・・・・・・・・1時間10分
沢コース・・・・・・・・・・1時間20分
むすび山（大月）コース・・・・・・・・・・2時間45分

- 全線通行に問題ありません。

初狩登山口（男坂・女坂・沢）コース

- 初狩駅より林道を約30分歩くと、林道の途中で初狩登山口に到着します。
- 登山口を入ると”男坂女坂コース”になります。林道をそのまま進むと”沢コース”になります。

沢コース

- 男坂女坂登山口を登らずそのまま林道を約25分進みます。林道の突き当たりが登山口になります。
※注 男坂女坂登山口より先は車での走行は困難です。
- しばらく沢沿いを進みます。道がぬかるむ場所なので足下に注意して下さい。
- 林道終点（登山口）から約15分で女坂との合流になります。

男坂女坂コース

- 男坂女坂コースに入り、しばらくすると、坂道が急になってきます。また、木の根が張り出し滑りやすいので注意して下さい。
- 山頂に向って左側に柵などが設置されています。この先は甲州採石の所有地になります。危険ですので入らないで下さい。
- 登山口より約15分で、男坂女坂の分岐に到着します。

女坂

- 緩やかな勾配が続きます。夏場には時折草が覆っている場所があります。
- 分岐より約10分で、以前にあった崩落箇所の迂回路に到着します。木の根と坂に注意して下さい。
- ここより約10分で、沢コースからの合流になります。
- 合流より約10分、昔の崩落箇所を横断します。ロープが張ってあり道も出来ていますが、注意して進んで下さい。
- これより約5分で男坂との合流になります。

男坂

- 分岐より坂が急になります。
- 分岐より約15分は勾配のある登山道ですが、この先、石や岩の露出している道になります。ロープの張ってある場所もありますので、十分注意して下さい。
- しばらくすると女坂との合流になります。

本線（山頂へ）

- 男坂が合流してすぐは、石のごつごつした登山道になり、ここを過ぎると、土の登山道になります。この土は雨などで湿るととても滑りやすいです。
- 合流より約5分で、ゆるやかな登山道になります。熊笹が生え、雑木林の中をゆったりと歩けます。これより約10分山頂付近急勾配になりますが、すぐに山頂です。

むすび山（大月）コース

- 大月市立中央病院を目指し、1分ほど病院を過ぎると右側に道標がありますので、道標に従って進んで下さい。突き当たりの民家のそばに道標があり、登山道入口になります。
- 登山口より約15分でむすび山山頂に到着します。山頂から富士山の眺めや大月の街・岩殿山方面もよく見えます。また、ここは、旧陸軍防空監視所の面影も残っています。
- これより尾根伝いに登山道があります。しばらく歩行に問題ありません。所々富士山が見えます。
- むすび山より約50分先急勾配になり植林して2～3mほどの木の中を登山道が縫っています。枝が覆うと登山道がわかりにくくなります。
- ここより約30分おだいりさまと書かれた祠が見えてきます。その先すぐ尾曾後峠です。
- 尾曾後峠を過ぎもう一つの祠があります。これより登山道は尾根伝いで所々富士山が見えます。
- 約50歩くと高川山・むすび山の道標が初めて出てきます。道標はありませんが尾根から下る道があります。こちらに進むと小形山（都留市側）へ下ることが出来ます。
- これより先高川山方面は急勾配になります。
- 30分ほど尾根伝いの土の道ですが、この先、岩の露出した急勾配の登山道になります。所々ロープが張ってありますが、滑りやすいので十分注意して下さい。
- しばらくすると高川山・禾生駅・田野倉駅の道標（都留市）に到着します。
- これより約15分で高川山山頂です。

- 山頂は、50人ほどの滞在が可能です。
- 山頂からの眺望は、ほぼ360°です。
- 登山道は全体的に歩きやすいですが、雨が降った後など滑りやすいのでしっかりした装備が必要。

紅葉情報

- 紅葉・・・・・・・・・・ 10月上旬から11月下旬

